

春の湿原

学芸員日誌

No.344

根室市歴史と自然の資料館
学芸主査 近藤 憲久
TEL (25) 3661番

夏は草木が生い茂りうっそうとしている湿原も、春はヤチ坊主以外の草木はほとんどなく、晴れた日には、すがすがしさも感じられるほどスッキリと見通すことができ、とても魅力的な姿を見ることができます。

根室の湿原と言えば、ハンノキ・ヨシワラが茂っている光景を思い浮かべる人も多いと思います。湿原が3種類に分かれていることを皆さんはご存知でしょうか。湿原は大きく分けて「高層湿原」「中層湿原」「低層湿原」に分かれていて、高層湿原には、エゾソツジやヒメシャクナゲ、ツルコケモモなどの湿性寒冷地植物が自生し、中間湿原には、ワタスゲの群落、そして低層湿原は、ハンノキ林とヨシ湿原が広がっています。

写真の湿原は、乾燥地域が近いので、ハンノキ林とヤチ坊主、バイケイソウ、ミミコウモリ、ドクゼリなどが一緒になっています。バイケイソウは、白い花をつけ1メートル程の高さになります。若芽は美味しそうですが、毒草で食べると腹痛を起こしてしまいます。また、ミミコウモリはキク科の植物で、葉がコウモリに似ていることからそう



スッキリとして見通しのよい春の湿原

呼ばれています。そして、ドクゼリはその名のとおり毒をもつセリとして知られています。食べて死に至るのは、このドクゼリとトリカブトですが、どちらも明治公園の周りに多く見ることができます。公園を利用するときには注意することも必要です。

また、春の湿原では、植物だけでなくいろいろな動物の足跡を見ることができます。その足跡で、何がいたかが一目でわかります。昼間は、ネズミやミンク、エゾシカなどが林にひそみ、ほとんどは夜に行動開始します。中には、ヒグマもいる可能性があります。

根室の自然の素晴らしさを楽しむためにも、山菜採りなどで湿原に入るときには、このようなことにも十分注意するようにしてください。



今月の一枚

"学校の先生が開く"
親子土曜学校in根室

「自分だけの竜を飛ばそう」
と作品づくり取り組む親子。

根室市の人口

平成24年6月1日現在()前年同月比

人口 **28,907**人 (-412)

男 **13,910**人 (-169)

女 **14,997**人 (-243)

世帯数 **12,939**世帯 (-62)

広報ねむろ 2012 7月号 No.867

発行 根室市役所総務課

印刷 根室印刷株式会社

■今月はちよつと肌寒い日が続きましたが、7月からは「ねむろ港まつり」を皮切りに、いろいろな行事が続きます。私は寒いのが苦手なので、これからは温かくなることを願いつつ、根室の活気溢れる夏を楽しみたいです。(S)

編集後記
ねむろ
アングル

KUMON「夏の特別学習」受付中

学習期間：7月19日(木)～8月31日(金)

- 対象・費用(1教科)/幼児・小学生 6,300円、中学生 7,350円、高校生以上 8,400円
- 教科/算数・数学、英語、国語
- 期間中は通常の1ヶ月分の費用で学習できます。ただいまお申し込みを受け付けています。

お申し込みは、
下記教室まで↓

根室光洋教室 光洋町3-83 TEL 23-3959 小川 根室宝林教室 月岡町1-2 TEL 23-6069 石森
根室西浜教室 西浜町3-145 TEL 24-9875 宮下 根室東教室 汐見町2-115 TEL 24-6620 千葉



間伐で未来につなぐ北の森 この広報紙は、道内産の間伐材で作られた紙を使用しています